

草加モノづくりブランド

市内の優れた1製品・1技術・1食品を認定

問産業振興課

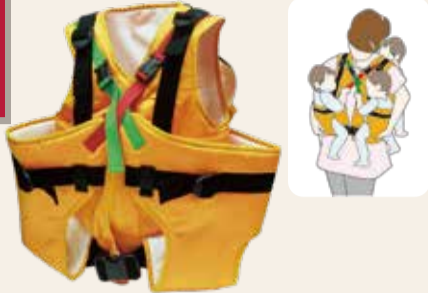
☎922-3477 922-3406



▲これまでの認定品



製品部門

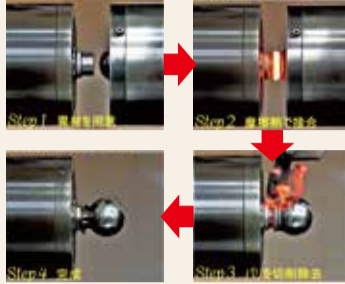


避難・防災用品 避難くん® シリーズ

日本エイテックス株式会社
代表 八木澤 祐一 新里町238-1

特徴 東日本大震災後、被災地保育園から「ベビーカーなどが使用できない場合でも、保育士1人で複数人の子どもを確保し、安全に避難できるだっこひもがほしい」と要望を受け、子どものための避難・防災用品を企画開発。「避難くん®」として自社ブランドを確立。

技術部門



摩擦圧接接合技術

株式会社セイコー
代表 久保田 肇 青柳1-5-46

特徴 2つの金属材料を、一方を高速回転させ、もう一方を回転する金属に押し付けて摩擦熱を発生させることで、接触面を溶かしながら接合させる金属接合技術。接合面は母材と同等以上の強度が得られ、熱源を必要としないことなどからクリーンで自然環境にもやさしい。

食品部門



ノンシュガーチョコレート

株式会社フクイ
代表 西尾 隆一郎 弁天2-17-25

特徴 糖類0で合成甘味料不使用のノンシュガーチョコレート。クーベルチュールチョコレートの国際規格を満たしており、ココアバター以外の代用油脂を使用していないため、なめらかな口どけを楽しむことができる。国際フェアトレード認証もあわせて取得。

4月から組織の一部を改正

問庶務課

☎922-0969 922-3091

大きく変化する社会状況に合わせ、4月から組織改正を行います。

組織改正の主なポイント

- 1 高年者を地域で支える体制を構築
福祉部・健康推進部
- 2 「こどもまんなか社会」の推進
こども未来部
- 3 子育て家庭を包括的に支援する体制を整備
こども家庭課
- 4 住宅関連の施策を集約
住宅政策課
- 5 民間企業や市民との連携で行政課題の解決を図る
公民連携推進室
- 6 「おくやみコーナー」の運営、窓口サービスの向上
窓口サービス調整室
- 7 高年者を地域で支える地域包括ケアシステムを推進
地域支援室



▲詳細はこちら

体制・名称変更

現	健康福祉部	福祉政策課・生活支援課・長寿支援課・介護保険課・障がい福祉課・健康づくり課・保健センター・保険年金課
---	-------	--

↓ 2部体制に分かれます

新	福祉部	福祉政策課・生活支援課・長寿支援課・障がい福祉課
新	健康推進部	健康づくり課・保健センター・地域介護課(旧介護保険課)・【新設】地域支援室(地域介護課内)・保険年金課

現	子ども未来部	子育て支援課・子ども育成課・子育て支援センター・保育課
---	--------	-----------------------------

新	こども未来部	こども政策課(旧子育て支援課)・こども青少年課(旧子ども育成課)・こども育成支援課(旧子育て支援センター)・こども家庭課(旧子育て支援センター)・保育課
---	--------	--

廃止

- ・スポーツ施設整備室
(スポーツ振興課とみどり公園課に業務移管)
- ・新型コロナウイルス対策課
(健康づくり課と保健センターに業務移管)



広報そうかが コンクール で入賞



広報そうかは、これからも皆さまに親しまれ、伝わりやすい情報発信を心がけ、市の魅力・情報を発掘・発信してまいります。

令和5年の「広報そうか8月20日号」が埼玉県の審査において、広報紙部門(市部)第一席(県内2位)に輝きました。また、同号の特集記事と連携した動画「わたしたちのリノさんぽ。」が映像部門第二席(県内3位)に入賞しました。

これは令和6年全国広報コンクールに出展する埼玉県代表作品を決めるため、埼玉県が有識者等を集めて審査したものです。

広報紙部門

映像部門



問広報課 ☎922-0549 922-3041

▲講評や詳細はこちら